

県立但馬ドームの管理運営に関する評価【平成 24～28 年度】  
(平成 28 年 10 月 5 日(水) 県立但馬ドーム指定管理者候補者選定委員会)

1 施設維持管理業務

- ・ 清掃、設備管理等については、事業計画に基づき概ね適正に実施されている。
- ・ 平成 27 年度の利用者アンケート調査結果によれば、施設・サービス内容(備品・設備・清掃状況等)の満足度について、「大変満足 34%」、「やや満足 28%」との評価であった。
- ・ 小規模修繕については管理者が機動的に対応し、施設修繕については県との円滑な連携のもと適切に対応している。

2 運營業務

- ・ 平成 27 年度の利用者アンケート調査結果によれば、施設全体の満足度は、「大変満足 47%」、「やや満足 33%」と高い評価を得ている。
- ・ 開館及び閉館時間については、利用者ニーズにより、早朝開館及び閉館時間の延長に対応している。

3 利用状況

- ・ 施設全体の利用者は、平成 24 年度 269 千人、平成 25 年度 355 千人、平成 26 年度 408 千人、平成 27 年度 365 千人となった。平成 26 年度には、世界身体障害者野球日本大会の開催などのイベント実施により、一時的に多くなったが、着実に増加している。
- ・ さらなる利用者の増加を図るため、但馬地域の観光資源との連携や情報発信を強化し、利用促進に向けた取組が必要である。

4 収支状況

- ・ ネーミングライツの導入など収入増を図るとともに、全般的な経費の節減を図り、全体収支は概ね計画どおりとなっている。
- ・ 利用料金については、平成 27 年度の利用者アンケート調査結果では、「適正 69%」「安い 14%」「高い 9%」であり、ほぼ適正と認められる。

5 運営体制

- ・ 専門スタッフが適切に配置されており、職員・スタッフの対応に関する平成 27 年度の利用者アンケート調査結果では、「大変満足 47%」、「やや満足 30%」と高い評価を得ている。

(参考)

県立但馬ドーム指定管理者候補者選定委員会

氏名	役職	備考
中瀬 勲	兵庫県立人と自然の博物館館長	委員長
宇田 名保美	中小企業診断士	
速水 順一郎	兵庫県青少年団体連絡協議会会長	
久保 千賀子	但馬夢テーブル委員会委員	
高柳 光昭	但馬県民局地域政策室長	